

平成28年度 事業報告書

社会福祉法人 再生会
児童養護施設 さくら学園

1. 法人について

(1) 理事会

開催年月日	出席者数		議 題
	理事	監事	
平成28年5月21日	5名	1名	①協議事項 平成28年度 諸規定改正について (就業規則・給与規定・旅費規程・慶弔規定・マイナンバー) その他(施設体制及び法人役員の人事面) ②報告事項 平成27年度 事業報告について 平成27年度 決算報告について 平成28年度 施設現況について 平成27年度 自己評価について 平成29年度評議員設置に向けての説明 その他(特別監査の進捗状況・法人役員人事面)
平成28年8月4日	5名	0名	①協議事項 苦情解決体制について 法人役員(監事)欠員の補充について ②報告事項 特別監査による第三者委員設置について その他(人事面)
平成28年10月17日	6名	0名	①協議事項 補正予算について 旅費規程について 理事改選について ②報告事項 特別監査の経過報告について
平成28年11月27日	5名	0名	①協議事項 定款・経理規定・役員等の費用弁償に関する規定の変更 平成29年度の取組について ②報告事項 中間決算報告 特別監査報告について その他(人事面・催事案内)
平成28年12月24日	6名	0名	①協議事項 定款変更について 理事再任について 評議員選任・解任委員会の選任について ②報告事項 その他(地域小規模に関する情報提供依頼)
平成29年2月8日	4名	1名	①協議事項 行政処分に係る弁明の機会の付与について 諸規定の改正について (役員等の報酬に関する規則(案)について・評議員選任・解任 委員会運営規則(案)について・経理規定の改正(案)について) 諸規定の改正に伴う定款の変更について 次期評議員候補者の推薦について ②報告事項 その他(人事面)

平成29年3月13日	5名	1名	①協議事項 改善命令に対する改善状況報告について 法人運営改善勧告に対する改善措置について 平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について 理事・監事の改選について 定款変更について ②報告事項 その他(なし)
------------	----	----	---

(2) 監事監査

開催年月日	出席者	監査事項
平成28年5月14日	監事1名(A氏)	会計監査
平成28年5月17日	監事1名(B氏)	会計監査

2. 一般状況

(1) 入所児童の状況

定員: 65名 (暫定定員46名)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
初日在籍数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
入所児童数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所児童数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11

(2) 一時保護児童の状況

年間委託数 0名

(3) 年齢別・男女別入所児童数

区分		就学前児童		小学生		中学生	高校生	その他	合計
		1・2歳児	年少児	低学年	高学年				
28.4.1	男	0	1	4	3	4	0	0	11
	女	0	0	2	1	0	5	0	8
	計	0	1	6	4	4	5	0	20
29.3.31	男	0	0	1	1	3	0	0	5
	女	0	0	1	1	0	2	0	4
	計	0	0	2	2	3	2	0	9

(4) 児童相談所別・男女別児童数(28. 4. 1→29. 3. 31)

区分		就学前児童		小学生		中学生	高校生	その他	合計
		1・2歳児	年少児	低学年	高学年				
中央児童相談所	男	0	1→0	1	3→1	3	0	0	8→5
	女	0	0	2→1	1	0	2→0	0	5→2
	計	0	1→0	3→2	4→2	3	2→0	0	13→7
都城児童相談所	男	0	0	3→0	0	1→0	0	0	4→0
	女	0	0	0	0	0	3→2	0	3→2
	計	0	0	3→0	0	1→0	3→2	0	7→2
延岡児童相談所	男	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0

(5)退所児童の状況

区分	主な退所理由							合計
	就職又は就労支援			大学等進学	家庭復帰	措置変更	里親	
	中卒	高卒	高校中退	自立				
人数	0	2	0	1	4	4	0	11

3. 年間実施行事

4月	ランドセル贈呈式・加藤えのき工場見学・カツパ座演劇招待・GWレクリエーション「青島神社参拝・磯遊び」
5月	GWレクリエーション「餃子パーティー・買い物」・穆佐城男まつり・子どもきらめく音の祭典招待・芋の苗植え タグミニラグビー体験・ナショナルフェスティバル
6月	CSP(コモンセンスプログラム)初級講座・ボランティア英語・施設訪問(金鈴学園)・音の絆演奏会 都城児童相談所訪問挨拶・招待コンサート・宮崎学園短期大学実習生受入2名・総合避難訓練
7月	ふるさとふれあいバスツアー・ボランティア英語・高岡小心肺蘇生法講習・海の日ボランティア招待 宮崎市行事(えれこっちゃん祭り)・ブルーベリー狩り
8月	施設交流ソフトボール大会・夏季一時帰省・帰省時在園児レクリエーション・中高生男子キャンプ 馬主財団助成交付式・高校生女子キャンプ・幼児小学生キャンプ・宮崎短期大学実習生受入2名
9月	綾町行事(花火大会)・南九州大学実習生受入2名・レクリエーション「宮交シティ」 宮崎短期大学実習生受入2名
10月	機能強化推進事業(企業見学)「大分城島高原パーク」・危険物取扱者試験講習会(職員2名) ボランティア英語・園内研修(甲斐氏)・秋祭り
11月	ボランティア英語・芋掘り・木下大サーカス招待(幼児、小学生)・危険物取扱者試験職員2名
12月	九電野球部とのボランティア(花植え)・園内研修(中学校教諭より)・施設交流駅伝持久走大会 宮崎市電気工事業組合イルミネーション設置・楽天クリスマス贈呈式・歳末助け合い贈呈式 学園クリスマス会・餅つき・大掃除・冬期一時帰省・帰省時在園児レクリエーション
1月	冬期一時帰省・帰省時在園児レクリエーション・南九州大学への職場紹介・園内研修(足立氏)
2月	バレンタイン調理実習・園内研修(中学校教諭より)・歯みがき指導
3月	ボウリング大会・音の絆演奏会・お花見焼き肉会・草スキーレクリエーション 新中学1年生の協議

毎月定例行事:誕生日会・処遇懇話会火曜会・避難訓練

4. 研修

(1)園内研修

開催日	講師名	研修内容
平成28年5月3日	こころの相談室 足立 明彦氏	脳科学から見た発達障がい
平成28年9月5日	こころの相談室 足立 明彦氏	個別児童ケース会議
平成28年10月26日	子ども虐待防止みやざきの会 代表 甲斐 英幸氏	児童虐待防止及び対応のための研修
平成28年12月6日	宮崎市立高岡中学校 塩谷 健志教諭	生徒指導の取組の実際
平成29年1月16日	こころの相談室 足立 明彦氏	講話(認知バランス、ストレスの関係等)
平成29年2月14日	宮崎市立高岡中学校 塩谷 健志教諭	小学生について

(2)外部研修

別紙、「平成28年度 研修出席者名簿」参照。

5. 学校・保護者との関わり

(1) 学校の関わり

○児童の在籍する小学校・中学校とは、施設、学校側と担当者を決め、定期的な情報交換会(中学校/5月に合同処遇会議、その他、適宜協議を実施 小学校/8月に合同処遇会議、2ヶ月に1回の割合で連絡会を実施)に取り組む。

(2) 保護者との関わり

○年3回程度(昨年度は4・7・11月)、「さくらメール」として手紙・Eメールにて施設・学校行事・児童の近況報告を行い、家族関係の構築を行った。また、家庭支援専門相談員にて、家庭訪問等を実施し、保護者の家庭環境の把握も行った。

6. 心理療法の状況

○心理療法の目的

心理療法では、対象児童の生活場面での状況、生育歴を考慮し、カウンセリングや会話を通して適切な感情表出ができるようにサポートしていくことや、プレイセラピーにおいて自己表現を行うこと、何かを表現したり作ったりすることでの達成感を感じて行くことを目的として実施した。

(1) 心理面接 183回

(2) 心理検査 14回

(3) 生きる力教育の実施

生きる力教育とは:

平成25年度から平成27年度にかけて、宮崎県立看護大学の地域貢献等研究推進事業として『児童養護施設の生きる力「性＝生」教育を考える研究会』が立ち上がり、児童養護施設向けの性教育プログラム開発を行った。研究会は宮崎看護大学、県医療薬務課、県内各児童養護施設職員、保健師、助産師、児童相談所職員、県子ども家庭課等で構成された。平成27年度末に小学生向け(低学年・中学年・高学年)と中学生向けのプログラムが完成し、平成28年度に各施設で実施及びアンケートによる調査が行われた。教育目的は、「身体(仕組み・成長)」「認識(自己理解・他者理解)」「社会(家族・地域・情報・食・清潔・排泄・整理整頓、衣生活・環境・労働・その他)」から成る。

小学生 低学年 10プログラム(10プログラム中)

中学年 11プログラム(12プログラム中)

高学年 11プログラム(15プログラム中)

中学生 12プログラム(19プログラム中)

(4) 保護者へのCSPの実施 4回(※うち2回は保育士が実施)

CSPとは:

保護者が子ども達に適切な社会スキルを教え、子ども達がそれを実践できるよう手助けをしていくプログラム。

7. 子育て短期支援事業(ショートステイ)の状況

(1) 契約市町村

宮崎市

(2) 実施状況

① 利用件数 1件

② 延べ日数 7日

(3) 利用の理由

・養育者のレスパイトケアのため

8. 実習生の受入

	保育士養成	施設見学
4月		
5月		
6月		宮崎学園短期大学(4)
7月		
8月	宮崎学園短期大学(2)	
9月	宮崎学園短期大学(2) 南九州大学(2)	
10月		
11月		
12月		
1月	中九州短期大学(2)	
2月	南九州大学(1)	
3月		
合計	9	4